

令和4年3月24日
第八管区海上保安本部
海上保安学校

第八管区海上保安本部・海上保安学校

定例記者懇談会

- 1 日時
令和4年3月24日（木）午後2時00分から
- 2 場所
舞鶴港湾合同庁舎2階 第1会議室
- 3 発表事項
＜第八管区海上保安本部＞
 - ・春の海の事故ゼロを目指して！
＜海上保安学校＞
 - ・新入生の着校と入学式の実施について（連絡事項）
- 4 業務説明
＜第八管区海上保安本部 海洋情報部＞
 - ・航行の安全に寄与する「航行警報」について

令和4年4月業務予定

日	曜	業務内容	備考
継続			
1	金		上旬
2	土		
3	日		
4	月		
5	火		
6	水		
7	木		
8	金		
9	土		
10	日		
11	月		中旬
12	火		
13	水		
14	木		
15	金		
16	土		
17	日		
18	月		
19	火		
20	水	海上保安学校入学式	
21	木		下旬
22	金		
23	土		
24	日		
25	月		
26	火		
27	水		
28	木	定例記者懇談会	
29	金		
30	土		



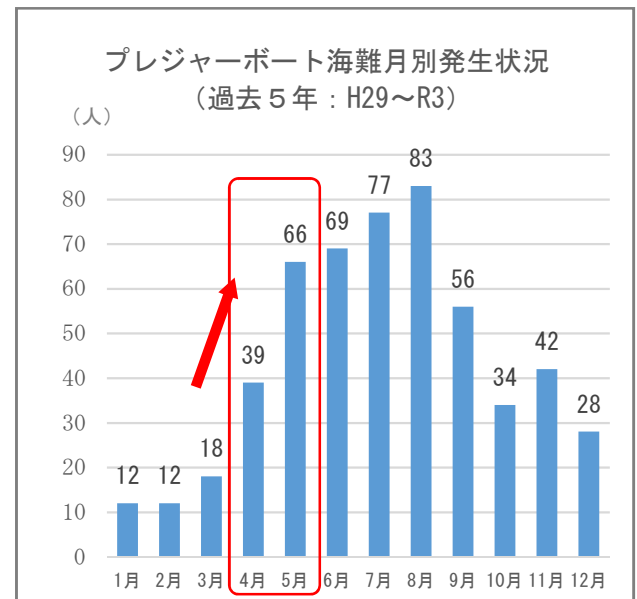
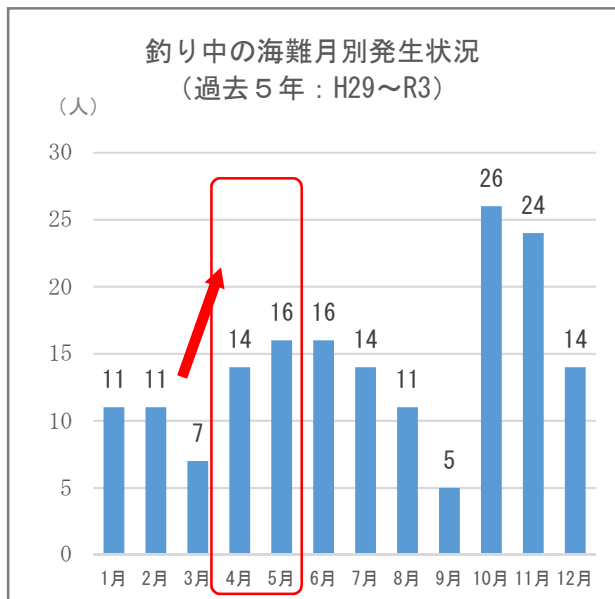
問合せ先：第八管区海上保安本部
交通部安全対策課長 竹内 正一
TEL 0773-76-4100（内線 2640）

令和4年 3月24日
第八管区海上保安本部

春の海の事故ゼロを目指して！
～確認しましょう！気象・海象・あなたの体調～

これから迎える春季（4月～5月）は、マリンレジャーが活発となるゴールデンウィークに向けて、釣り中の海難及び釣りに伴うプレジャーボートの海難が増加する傾向にあります。

このため第八管区海上保安本部では、安全推進マリーナや安全推進釣具店等と協力した周知啓発、現場における事故防止指導を重点的に実施します。



1 釣り中の海難及び釣りに伴うプレジャーボート海難の特徴

(1) 釣り中の海難

- 春季におけるマリンレジャーに伴う海浜事故は釣り中が最も多く全体の約9割を占め、うち約7割が磯場や防波堤からの海中転落となっています。元々、磯場は足場が悪い上、防波堤も波で濡れて滑りやすくなっていることがあります。
- さらに、天気の急変により発生した強い波を体にかぶるなどしてバランスを崩して転倒した場合、即「海中転落」に繋がります。
- また、長距離運転の疲れや睡眠不足によって、足元がふらつき「海中転落」する事案も発生しています。

(2) プレジャーボートの海難

- プレジャーボートの海難は、釣りを目的として出航している場合が多く、一年を通して、機関故障や推進器障害などの整備不良が主な原因となっているところですが、春季においては、気象海象の不注意が原因となる海難も大きな割合を占めています。

これは、春になると穏やかな天候となる一方、急な低気圧の発達に伴う強風により、ミニボートやカヌーなどが自力で帰還できない荒天難航や突風の発生による高波が原因の浸水や転覆といった海難が起きやすくなるためです。

釣り時には、気象、海象、体調に注意！を促して、春の事故ゼロを目指します！

2 第八管区海上保安本部の主な活動内容

第八管区海上保安本部では、釣り中及びプレジャーボート海難の防止啓発として、まずは安全推進アングラ第1号である「かなぱん」とコラボレーションし、安全啓発ポスターとリーフレットを作成しました。

また、地域特性や実状に応じて各保安部・保安署でリーフレット等を作成するなどし、安全推進マリーナや安全推進釣具店などに掲示をお願いするとともに、現場においてリーフレットを配布、海難防止の呼びかけなどの指導を重点的に実施していきます。

※ 添付資料

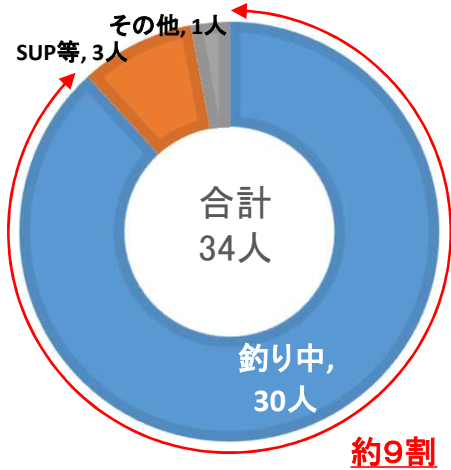
- ・資料1：釣り中及びプレジャーボートの海難の状況【八管区全体・京都府】
- ・資料2：主な海難事例
- ・資料3：釣り海難防止ポスター及びリーフレット

釣り中及びプレジャーボートの海難の状況【八管区全体】

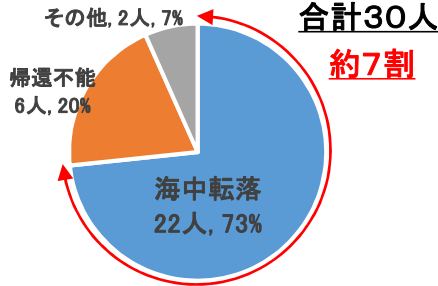
(平成29年から令和3年(4月～5月)の累計)

マリンレジャーに伴う海浜事故
活動内容別発生状況

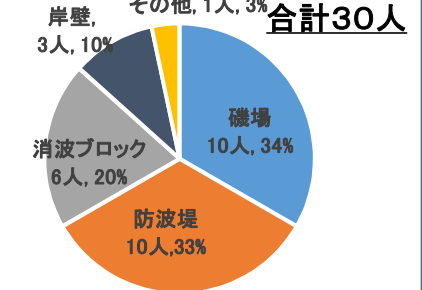
(過去5年：H29～R3)



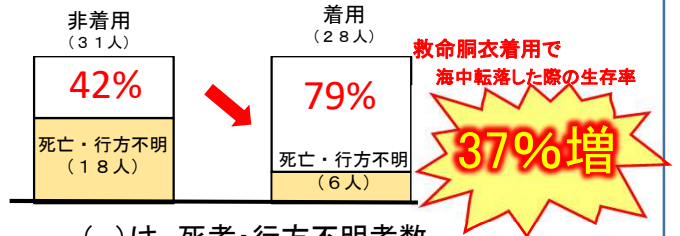
釣り中の海難の種類



釣り中の海難の発生場所



海中転落者における
ライフジャケット着用・非着用者の
死者・行方不明者割合の比較 (過去5年)

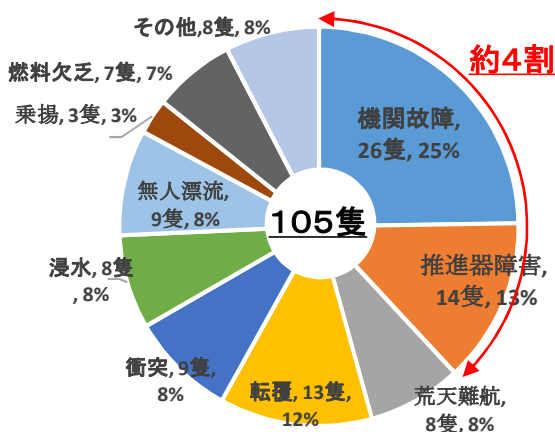


【参考】過去5年間の釣り中の海難[単位:人]

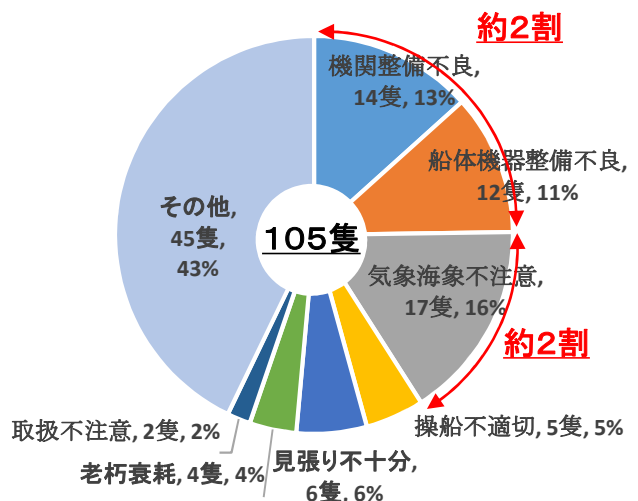
()は、死者・行方不明者数

	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年
海難人数	7(3)	8(0)	1(0)	6(1)	8(2)

プレジャーボートの海難の種類



プレジャーボートの海難の原因



【参考】過去5年間のプレジャーボートの海難[単位:隻]

()は、死者・行方不明者数

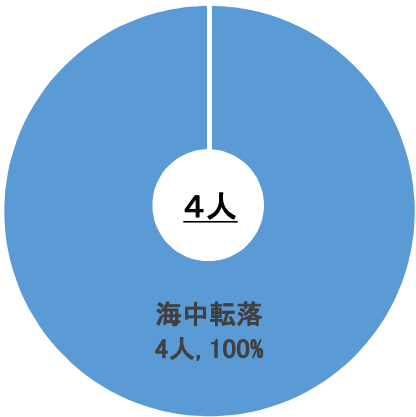
	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年
海難隻数	25(0)	16(2)	25(1)	15(0)	24(0)

平成30年からは民間救助機関による救助隻数を含む

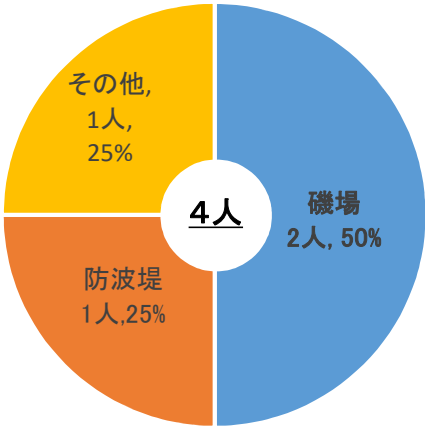
プレジャーボート及び釣り中の海難の状況【京都府】

(平成28年から令和2年(4月～5月)の累計)

釣り中の海難の種類



釣り中の海難の発生場所

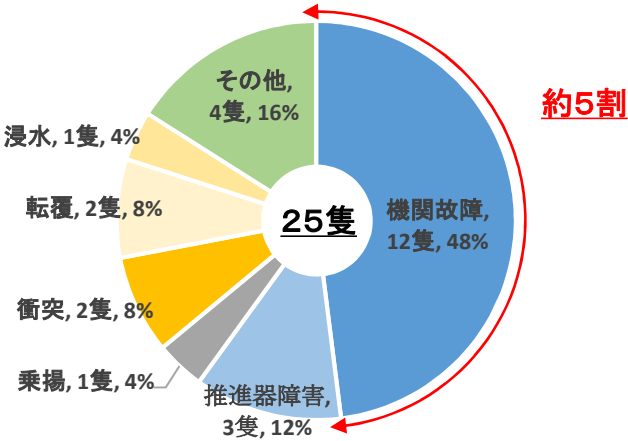


【参考】過去5年間の釣り中の海難[単位:人]

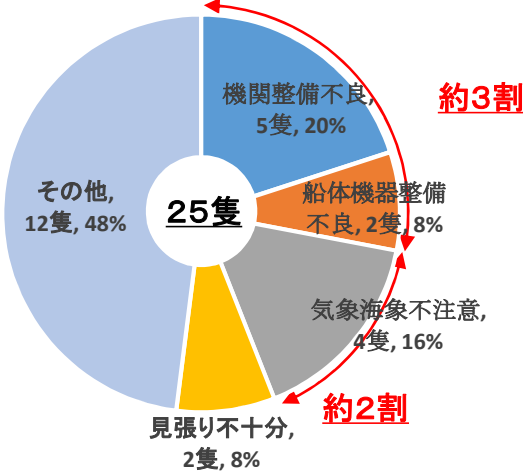
()は、死者・行方不明者数

	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年
海難人数	0(0)	1(0)	0(0)	2(1)	1(0)

プレジャーボートの海難の種類



プレジャーボートの海難の原因



【参考】過去5年間のプレジャーボートの海難[単位:隻]

()は、死者・行方不明者数

	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年
海難隻数	6(0)	5(2)	4(0)	4(0)	6(0)

平成30年からは民間救助機関による救助隻数を含む

【主な事故事例】

●プレジャーボートの事故

【浸水転覆】令和3年5月15日(土)

福井県福井市所在の鷹巣海水浴場沖合

ミニボート(2名乗船)で海水浴場から出港し、釣りを行っていたところが、船首から風浪による波を受けて浸水したことから、排水を試みたが浸水が進行し、転覆したもの。(転覆後にエンジンが脱落)

付近航行中のボートにより救助された。(救命胴衣着用)



【帰還困難】令和3年3月20日(土)

福井県三方郡美浜町所在の松原海岸沖

カヌー(1名乗船)で美浜町松原海水浴場から岸に沿って北上しながら釣りをしていたが、風が強くなってきたことから帰ろうと漕ぎ出したが、正面からの風を受け、距岸200メートルで漕ぎ疲れ、帰還困難となったもの。

保安部から水難救済会に救助要請し、救助船により救助された。(救命胴衣着用)



●釣り中の事故

【海中転落】令和3年5月11日(火)

京都府伊根町所在の甲崎付近磯場

事故者は、磯場で釣りをしていたところ、岩に打ち付ける磯波を背後から被り、その反動で体制を崩し、海中転落したもの。

沖に流されたが、通報を受けた保安部から水難救済会に救助要請され、救助船により救助された。

(救命胴衣着用)

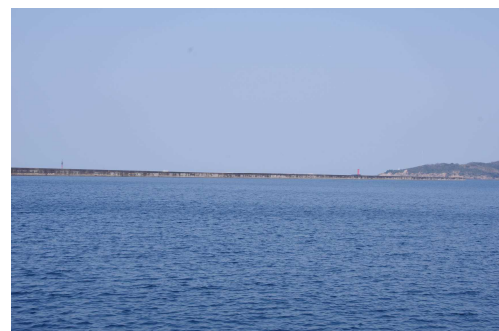


【海中転落】令和4年3月9日(水)

島根県浜田市所在の沖防波堤

事故者は、ほぼ睡眠をとらずに釣船に乗船し、沖防波堤に渡り、釣りをしていたが、眠気を催したことから、座った状態で釣りをしていたところ、居眠りをしてしまい海中転落したもの。

すぐに付近釣り人により救助された。(救命胴衣着用)



釣り中の事故ゼロを目指して



釣りの前も

釣り中も

確認しましょう!

気象

海象

あなたの
体調

あなたの帰りを待つ家族・友人のために。
少しでも不安があれば、早めに帰宅する決断を!



海上保安庁



Water Safety Guide



第八管区海上保安本部長認定
安全推進アングラ―第1号

かなぱん



【降雪に伴う海難】

令和3年12月から令和4年2月まで度重なる降雪に伴い、若狭湾内において転覆等の海難が6隻発生しています。

海難発生状況

発生年月日	発生場所	船種	事故状況
12月27日	福井県小浜市	プレジャーボート	転覆
12月27日	京都府舞鶴市	漁船	浸水
12月27日	京都府舞鶴市	プレジャーボート	浸水
12月28日	京都府舞鶴市	プレジャーボート	転覆
12月28日	京都府舞鶴市	プレジャーボート	浸水
2月6日	福井県小浜市	漁船	浸水（沈没）

発生時の状況（積雪により浸水、バランスを崩し転覆・沈没に至ったもの）



関係者に対する啓発活動

リーフレットの作成、配布

漁協等広報誌への投稿

